



2011 ~ 2012 年度
R I テーマ

Reach Within to Embrace Humanity
こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー (国籍・インド)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ ホテルニューツルタ 〒874-0800 別府市北浜1-14-15
TEL (0977) 22-1100 FAX 21-1019
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail:info@beppu4rc.jp

理事	亀井 孝	理事	近藤 賢司	役員	会長	亀井 孝	S A A	木村きぬゑ
◇	高宮 勝美	◇	平野 英壽	副会長	高宮 勝美	直前会長	木村きぬゑ	
◇	森 宗明	◇	津末美代子	幹事	森園 伸也			
◇	村津 忠久			会計	河村 貴雄			

VOL. 24 -20
2011年11月22日

第 1074 回 例会

会報委員長 大島由美子

- ◆点 鐘 12:30
- ◆R S それでこそロータリー
- ◆唱 歌 一日の終り
- ◆ゲ ス ト 浅野拳史氏
(立命館アジア太平洋大学公認
学生NGO団体 PRENGO代表)
- 村山知隆氏
(立命館アジア太平洋大学公認
学生NGO団体 PRENGO広報部長)

◆出席報告 出席委員長 衛藤 秀子

本日	会 員 総 数	25 名
	出 席 者	16 名
	事前メイクアップ	1 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	2 名
出席	欠 席 数	5 名
	出 席 率	72.73 %
前々回の訂正	出 席 率	69.57 %
	事後メイクアップ	3 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	2 名
	修 正 出 席 率	82.61 %

◆会長の時間 会長 亀井 孝

中国で発掘された12万6千年前のマバ人の頭蓋骨をCT調査したところ、頭蓋骨骨折するほどの、人によると思われる強烈な殴打の跡と、その重傷者が治癒しその後何年も生き延びた跡が発見されたそうです。その事から、人類は先史時代より暴力による争いがある一方、怪我人を看護する習慣があったという研究報告が成されました。この重傷者は出血し、吐気、嘔吐を覚え、かなりの安静を余儀なくされたはずで、狩猟採取社会であるこの時代、他者の助けがなくては生き延びることはできなかったはずだという見解でした。

人類は誕生したときからなんら成長していないのだな、と苦笑すると同時に、前回の“見死不救”を思い出し、他者を思いやる素朴な心は退化しているのではないかと少し複雑な思いになりました。

連 続 - 回
通 算 743 回 100 %

◆メイクアップ

事前 村津 (別府)
事後 岐部 (別府)、平野(英) (別府東)
平野(教) (GSE フェアウェルパーティー)
欠席 梶原、堀、大島、河村、中尾
出席免除 溝部、梅津
理事会承認 梶田



幹事報告

幹事 森園 伸也

—ロータリー財団月間—

…本日は100万ドルの食事を実施します。
会員皆様方のご協力をお願い致します。…

1. 本日の卓話

「タイで活動するNGO団体PRENGOについて」
立命館アジア太平洋大学公認学生NGO団体
PRENGO代表 浅野 拳史 氏
ク 広報部長 村山 知隆 氏

2. 本日のゲスト

浅野 拳史 氏 (立命館アジア太平洋大学公認
学生NGO団体PRENGO 代表)
村山 知隆 氏 (ク 広報部長)



3. 第2回臨時理事・役員会報告

(平成23年11月15日(火) 13:40~
ホテルニューツルタ例会場 8名)

審議事項

1) 「年次総会」に先立ち「歴代会長・幹事会」
の指名報告。

4. 委員会報告

- ・ロータリー探究: No.457 「ロータリー財団
を支援する5つの理由(トップ5)」
- ・「ロータリー財団の重点分野」
鳴海淳郎R情報委員長より

5. お祝い

結婚記念日 大江知巳会員(11月24日)
※ご自宅にお花が届きます。

6. 例会変更のお知らせ

大分城西RC 11月30日(水)の例会は、新入会員
歓迎例会の為 同日18:30~大分
全日空ホテルオアシスタワーに時
間変更

別府東RC 12月8日(木)の例会は、忘年会の
為 同日18:30~ホテルサンバリー
アネックスに時間・場所変更

大分南RC 12月9日(金)の例会は、クリス
マス家族例会の為 同日18:30~
ホテルザーズに時間・場所変更

7. 次週の予定

「会員卓話」津末美代子氏
「会員コラム」村津忠久会員

8. 本日の回覧

- ①(社)全国自衛隊父兄会より「おやばと」No.371
- ②しめ縄障害者作業所ゆけむりより「しめ縄
・加工品」注文書
- ③「忘年会」出・欠席(12月20日)

9. 本日の配布

- ①週報No.1073
- ②ガバナー月信No.5

スマイルボックス 副委員長 平野 教康

○村津会員

別府もみじ谷の紅葉がそろそろ見頃です。
お通りがかりにのぞいて見て下さい。
例会欠席をお詫びしてスマイル。事前メー
キャップは18日(金)に済ませました。

○衛藤会員

今朝は今年一番の冷え込みだそうで、いよいよ
冬到来ですね。浅野様、村山様、卓話楽しみ
にしています。

○森会員

ちょっとトーンのひくかった今日の会長の時
間に500円プレングの二人に500円、合計1000円。
エイ持ってけ!

○平野(教)会員

この頃人のお世話ばかりしてなかなか仕事に
専念できないなあ~嫁さんに言ったら、私は仕
事をしながら何年あなたの世話をしてきたと思
うのと言われ…言葉でなくて嫁さんに感謝スマ
イル。ちなみに今日は11月22日、いい夫婦の日
です。

卓 話

立命館アジア太平洋大学公認学生NGO PRENGO

代表 浅野 拳史
広報部長 村山 知隆

はじめに

別府中央ロータリークラブの皆様には、今回私たち立命館アジア太平洋大学公認学生NGO PRENGOへと助成金を頂くこととなりまして、心からお礼を申し上げます。

本日は、皆様の貴重なお集まりの時間の中でお話をさせていただく機会を頂きまして、誠にありがとうございます。

私たちPRENGOはタイ王国にて「地域住民主体による教育機会の創出と教育機会の向上」を理念とし、活動を初めて今年で9年目となります。この理念に基づき、現在はタイ王国の農村地域のマハッド小学校・タップクラダード小学校を支援させていただいています。

タイ王国では、アジアの中でも「格差」の大きい国です。首都であるバンコクは、日本でいうところの大阪ほどの発展を遂げています。一方、バンコクから車を走らせ、2・3時間行くと、そこにはただの草原が広がっており、家とは言えないようなところで人々が生活を送っています。「格差」と一言に言っても、経済的な格差のみならず、教育など様々な面に表れています。



私たちがこの2つの小学校を支援させていただいている理由として、「低学力・教育へとお金が回らない」などという理由が挙げられます。地域の中で暮らしている住民の方々は、十分な教育を子どもの時に受けていないため、教育の重要性を理解していません。そのため自分の子どもに教育を受けさせる重要性が理解できないため、教育にお金が回らず、子どもも低学力になるという負のサイクルが出来てしまっています。

上記の問題点の解決のために私たちは年に2回の長期休暇を利用して、現地へと赴き、支援活動

をさせていただいています。現地では立命館アジア太平洋大学のタイ出身の学生と共に教育事業と地域開発事業を行っています。



教育支援活動では基礎学力向上のために、日本で多く取り入れられている「100マス計算」を実施しています。この活動で簡単な計算を短時間で行うことで、集中力と基礎学力のためのアプローチをしています。支援開始当初は30分ほどかかっている生徒もいましたが現在は最速1分30秒ほど解くことができるまで成果を得ることが出来ています。

地域開発事業としては大分県発祥の「一村一品運動」を応用し、タイの伝統的な衣装であるタイパンツを製作し、日本で販売しています。そこで得られた利益をその家庭の教育費へと充てて頂いています。その他にも里親事業やOSOP事業などを行うことで教育費の捻出を目的としている活動です。PRENGOと地域住民が共に考え、活動を展開しています。



今年の2月にも、タイ王国への渡航を控えており、国内でミーティングを重ねています。現地の方々にとってよりより支援とは一体何なのか、そもそも支援とは何なのかということメンバー全員が悩み、考え、少しでも現地の方々の生活や教育の改善が行えるよう、これからも活動へと励んでいきます。

オフィシャルホームページ：

<http://www.apu.ac.jp/circle/prengo/>

オンラインショップ：

<http://www.prengo.net/>

オフィシャルブログ：

<http://blog.livedoor.jp/prengo/>



ロータリークラブの皆様へ

PRENGO
×THAILAND
～別府中央ロータリークラブの皆様へ～

PRENGOとは？
2009年4月 設立
教育支援・地域開発を行う学生NGO団体
運営拠地：タイ王国
(Mahad小学校) & (Thakradath小学校)
部員数：約130名(国際生40名)



PRENGOの支援地域

PRENGOとは？
● 目標：タイの人の意志や希望を第一に考え、適切な支援を行うこと。
● 目的：「地域住民主体による、教育資金の創出、教育環境の向上」

PRENGOの活動

- 地域開発部
- 総合教育部
- OTOP (100マス)
- OSOP (100マス・英語)
- 児童支援プロジェクト
- 募金
- その他国内活動
- 総務部
- 広報部
- 専攻部

総合教育部

総合教育部
100マス計算を用いた基礎学力、集中力の向上
その他にも国語・算数・英語の 授業も実施している
100マス計算の提唱者である 藤山英房氏の協力

1分20秒

地域開発部

OTOP (One Tambo One Product)
OTOPの活動
問題点：教育費の支出が十分ではない家庭
↓
タイの伝統的な「タイパンツ」を製作
↓
日本で販売
↓
製作者(地域住民)に還元

OTOP (One Tambo One Product)
タイの伝統的な「タイパンツ」を製作
製作者(地域住民)に還元

OTOP
タイの伝統的な「タイパンツ」を製作
製作者(地域住民)に還元

1995

<PRENGOホームページ>
<http://www.apu.ac.jp/circle/prengo/>
タイパンツ、タイ雑貨がほしい人は「PRENGO」で検索^^!!

OSOP (One School One Product)
<目的>
●ものづくりを通した人づくり
●自主自立・創意工夫
●販売経済の仕組みを学ぶ

OSOPメンバー
エコバックの製作中

里親支援
児童・青少年の里親育成事業に
支援が出ている児童がある
↓
ここでの子育てと...
PRENGOメンバーが活躍になる
全国的な事業で教育に貢献がある児童に対して
↓
年間1万2千円の寄付
手紙交換、プレゼントの贈与



現地交流会
仲良くなること!!
↓
このために...
●意見交換会
●交流アクティビティの実施

現地
仲良くなること!!
↓
このために...
●意見交換会
●交流アクティビティの実施



ありがとうございました!!
Thank you for Listening!!
ขอบคุนครับ
問い合わせ：
prengo_@yahoo.co.jp